

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月20日

上場会社名 株式会社富士テクノホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 9243 URL http://www.fjt-hd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 高井 男  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩澤 隆則 (TEL)046(294)1070  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
発行者情報提出予定日 2024年6月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,094	14.1	67	36.1	62	58.4	35	9.5
2023年3月期	2,711	14.5	49	73.0	39	196.7	32	5.0

(注) 包括利益 2024年3月期 35百万円(9.5%) 2023年3月期 32百万円(5.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2024年3月期	円 銭 44.39	円 銭 —	% 28.8	% 4.1	% 2.2
2023年3月期	円 銭 40.50	円 銭 —	% 31.5	% 2.7	% 1.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期	百万円 1,516	百万円 135	% 8.9	円 銭 168.26
2023年3月期	百万円 1,503	百万円 113	% 7.6	円 銭 140.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 135百万円 2023年3月期 113百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年3月期	百万円 195	百万円 △8	百万円 △112	百万円 568
2023年3月期	百万円 24	百万円 △173	百万円 32	百万円 494

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 0.00	円 銭 15.00	円 銭 15.00	百万円 12	% 37.0	% 10.6
2024年3月期	円 銭 0.00	円 銭 17.00	円 銭 17.00	百万円 13	% 38.2	% 11.0
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期の配当金は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,260	5.3	80	18.3	75	20.9	50	39.7	62.30

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	807,600株	2023年3月期	807,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期	5,000株	2023年3月期	—株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	804,554株	2023年3月期	807,600株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費の上昇に伴う物価上昇、円安の継続、世界的な金融引き締めによる経済の下振れがわが国経済の景気を下押しするリスクなど、先行き不透明な状況は継続しております。

このような経済環境の中、当社グループの主要顧客である製造業を中心に受注環境は堅調に推移しました。特に、技術者の契約単価アップや稼働率の増加等により前年同期を上回りました。

以上の結果、当連結会計年度においては、売上高3,094百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益67百万円（同36.1%増）、経常利益62百万円（前年同期比58.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益35百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (ア) 流動資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ40百万円増加し1,016百万円となりました。これは、現金及び預金の増加74百万円、受取手形及び売掛金の減少16百万円が主な変動要因であります。

#### (イ) 固定資産

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し499百万円となりました。これは、のれんの減少35百万円が主な変動要因であります。

#### (ウ) 流動負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ115百万円増加し843百万円となりました。これは、短期借入金の増加40百万円、未払費用の増加33百万円、未払金の増加18百万円が主な変動要因であります。

#### (エ) 固定負債

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ123百万円減少し537百万円となりました。これは、長期借入金の減少130百万円が主な変動要因であります。

#### (オ) 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し135百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加35百万円、配当金の支払いによる利益剰余金の減少12百万円、自己株式の取得による減少2百万円が変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、568百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は195百万円（前年同期は24百万円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益62百万円、のれん償却額35百万円、減価償却費8百万円などにより資金が増加した一方で、法人税等の支払額21百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は8百万円（前年同期は173万円の使用）となりました。これは主として、保険積立金の積立による支出5百万円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は112百万円（前年同期は32百万円の獲得）となりました。これは主として、短期借入れによる収入965百万円、長期借入れによる収入30百万円により資金が増加した一方で、短期借入金の返済による支出925百万円、長期借入金の返済による支出164百万円により資金が減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界情勢の先行きには注視が必要ですが、顧客の設計開発は盛んに行われており、当社グループへの技術者要請はシステム開発を中心に増加するなど、底堅く推移しています。

そのような状況のなかで、翌連結会計年度（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高3,260百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益80百万円（前年同期比18.3%増）、経常利益75百万円（前年同期比20.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円（前年同期比39.7%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	515,924	590,239
受取手形及び売掛金	398,742	382,303
商品	15,752	16,294
仕掛品	15,685	7,040
前払費用	11,582	12,485
前渡金	8,468	7,706
その他	9,841	633
貸倒引当金	△310	△310
流動資産合計	975,686	1,016,393
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	17,974	15,476
工具、器具及び備品（純額）	7,689	7,988
リース資産（純額）	7,823	5,465
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	33,486	28,931
無形固定資産		
リース資産	-	3,184
ソフトウェア	2,056	2,291
のれん	327,394	291,723
その他	1,710	1,353
無形固定資産合計	331,161	298,552
投資その他の資産		
投資有価証券	609	609
長期貸付金	1,437	1,437
長期前払費用	818	990
保険積立金	68,361	73,838
保証金	39,979	37,563
繰延税金資産	45,204	51,398
その他	6,630	6,670
投資その他の資産合計	163,041	172,508
固定資産合計	527,689	499,992
資産合計	1,503,376	1,516,385

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,775	23,504
短期借入金	212,000	252,000
1年内返済予定の長期借入金	158,946	154,086
リース債務	1,763	3,420
未払金	3,255	21,552
未払費用	165,519	198,808
未払法人税等	7,925	19,251
未払消費税等	53,917	66,849
賞与引当金	73,358	76,576
その他	23,106	27,913
流動負債合計	728,568	843,964
固定負債		
長期借入金	599,978	469,942
繰延税金負債	475	-
リース債務	6,951	5,825
退職給付に係る負債	53,604	61,609
固定負債合計	661,009	537,376
負債合計	1,389,578	1,381,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,865	81,865
資本剰余金	1,180	1,180
利益剰余金	30,752	54,438
自己株式	-	△2,440
株主資本合計	113,798	135,044
純資産合計	113,798	135,044
負債純資産合計	1,503,376	1,516,385

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,711,586	3,094,633
売上原価	2,141,678	2,425,469
売上総利益	569,908	669,164
販売費及び一般管理費	520,235	601,549
営業利益	49,672	67,615
営業外収益		
受取利息及び配当金	34	59
助成金収入	3,644	2,139
その他	2,004	1,019
営業外収益合計	5,683	3,218
営業外費用		
支払利息	7,697	7,768
支払手数料	7,749	-
その他	748	1,021
営業外費用合計	16,196	8,789
経常利益	39,159	62,044
特別利益		
固定資産売却益	533	-
債務免除益	974	-
特別利益合計	1,507	-
特別損失		
固定資産除去損	873	-
特別損失合計	873	-
税金等調整前当期純利益	39,793	62,044
法人税、住民税及び事業税	25,350	32,912
法人税等調整額	△18,260	△6,669
法人税等合計	7,089	26,243
当期純利益	32,703	35,800
親会社株主に帰属する当期純利益	32,703	35,800



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	32,703	35,800
包括利益	32,703	35,800
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	32,703	35,800

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	81,865	1,180	10,162	93,208	93,208
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			32,703	32,703	32,703
剰余金の配当			△12,114	△12,114	△12,114
当期変動額合計	—	—	20,589	20,589	20,589
当期末残高	81,865	1,180	30,752	113,798	113,798

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	81,865	1,180	30,752	—	113,798	113,798
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益			35,800		35,800	35,800
剰余金の配当			△12,114		△12,114	△12,114
自己株式の取得				△2,440	△2,440	△2,440
当期変動額合計	—	—	23,686	△2,440	21,246	21,246
当期末残高	81,865	1,180	54,438	△2,440	135,044	135,044

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	39,793	62,044
減価償却費	10,478	8,495
のれん償却額	19,396	35,671
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	40	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,797	3,217
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,191	8,004
受取利息及び受取配当金	△34	△59
支払利息	7,697	7,768
支払手数料	6,750	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,027	16,439
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,442	8,103
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,215	△5,270
未払費用の増減額 (△は減少)	9,481	33,288
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,815	12,932
その他	△31,690	34,414
小計	71,400	225,049
利息及び配当金の受取額	34	59
利息の支払額	△7,697	△7,768
法人税等の支払額	△39,109	△21,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,627	195,753
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,242	△2,436
有形固定資産の売却による収入	873	-
無形固定資産の取得による支出	△1,434	△1,034
無形固定資産の売却による収入	416	289
貸付けによる支出	△20	△50
貸付金の回収による収入	4,320	10
保険積立金の積立による支出	△6,247	△5,477
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△166,542	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,876	△8,698
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	283,000	965,000
短期借入金の返済による支出	△121,000	△925,000
長期借入れによる収入	458,417	30,000
長期借入金の返済による支出	△571,951	△164,896
リース債務の返済による支出	△3,889	△3,290
自己株式の取得による支出	-	△2,440
配当金の支払額	△12,114	△12,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	32,462	△112,740
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△116,786	74,315
現金及び現金同等物の期首残高	611,064	494,277
現金及び現金同等物の期末残高	494,277	568,592

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは情報処理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	140.91円	168.26円
1株当たり当期純利益	40.50円	44.50円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	32,703	35,800
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	32,703	35,800
普通株式の期中平均株式数 (株)	807,600	804,554

(重要な後発事象)

該当事項はありません。